

「ひみまちづくりファンド」設立記念セレモニーの様子



左から 信金中央金庫北陸支店：岸支店長、国交省：石河室長、当機構：五十嵐常務理事、氷見伏木信用金庫：藤井理事長、氷見市：林市長、氷見商工会議所：寺下会頭

令和元年8月5日（月）、氷見伏木信用金庫の主催により、氷見市役所において「ひみまちづくりファンド」設立記念セレモニーが開催されました。

本ファンドは、[マネジメント型まちづくりファンド支援業務](#)の一環として当機構と氷見伏木信用金庫が令和元年8月5日（月）に設立したもので、北陸地方では初のファンド設立となります。

本ファンドの特徴は、6つの商店街を核として湊川周辺地区を含む中心市街地及びその周辺において、空き家、空き店舗、空きビル等をリノベーション等により宿泊施設や物販施設等を整備・運営することで、中心市街地の交流人口の増加や、商店街自体の魅力向上など、地域の一層の活性化を図ろうというものです。

当機構としても、大変人気のあるひみ番屋街（平成24年度支援）に続いて、氷見市のまちづくりに貢献できることは、大変意義深いことと考えております。

出席者からのご挨拶



会場の様子

